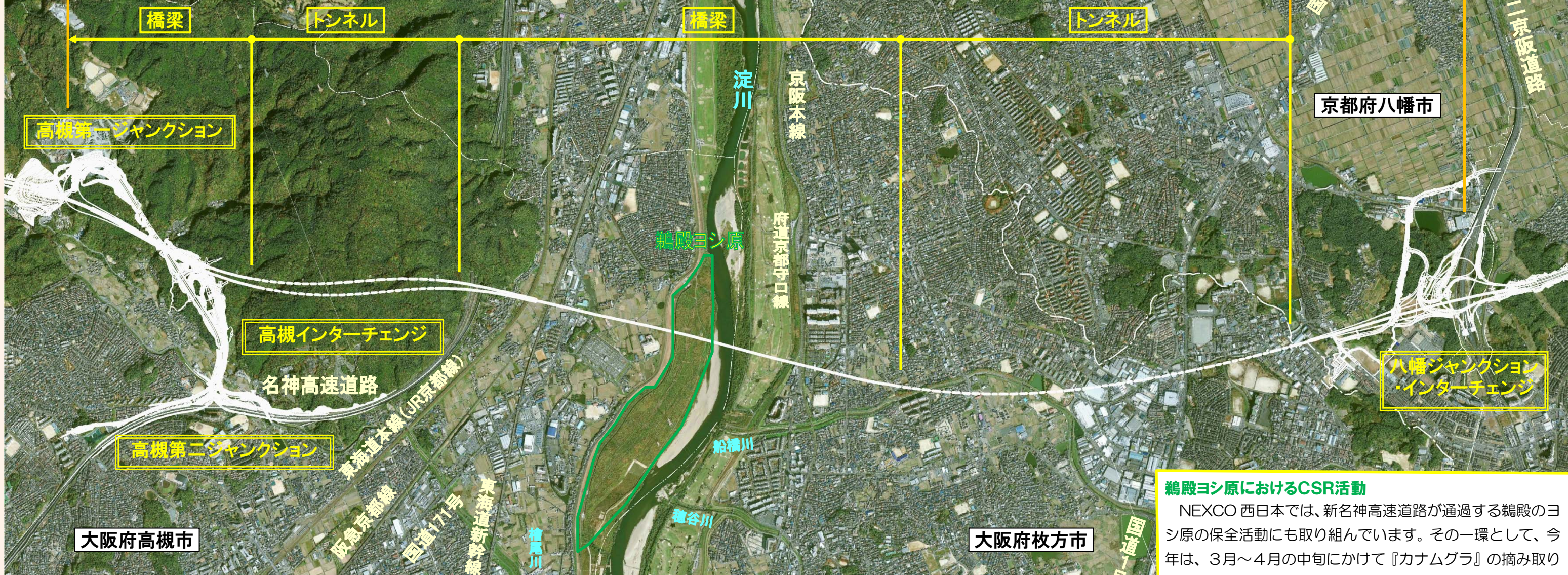


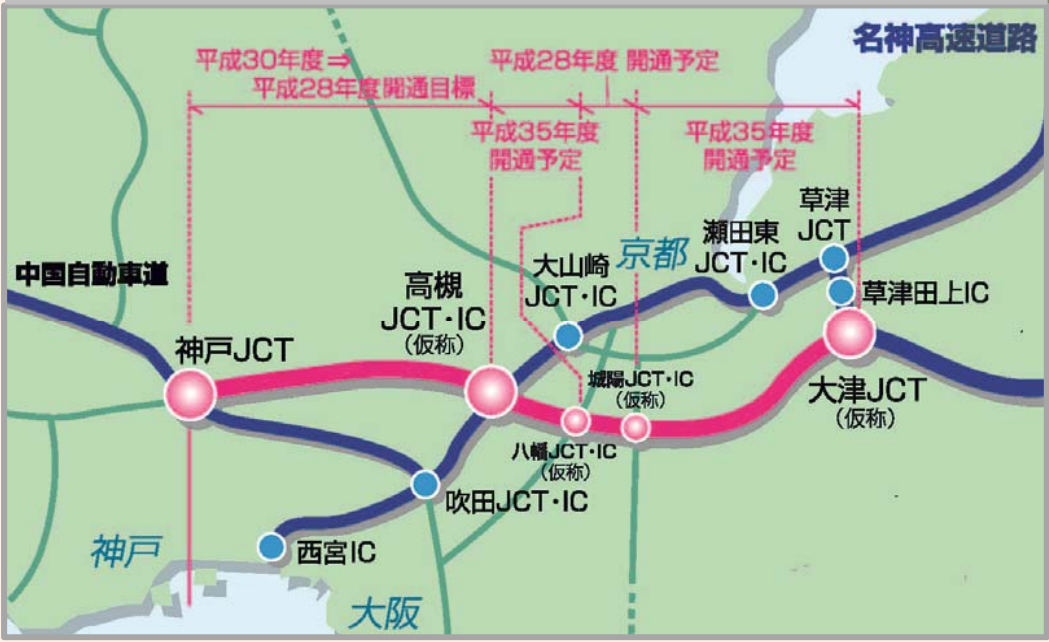
# 《当事務所担当区間の主な構造を空から見ると》

新名神高速道路(八幡～高槻) 10.7km

大阪府域(枚方市・高槻市) 9.4km  
(新名神大阪東事務所担当区域)



新名神高速道路は、平成35年度の全線整備に向けて事業を進めています。この内、当事務所担当区間の状況を裏面に記載しています。



## 新名神高速道路に求められる役割は次のようなものです

### 大都市間のネットワーク強化

新名神・新東名により、関西圏・中部圏・首都圏の主要都市とのネットワークが充実・強化され、国土軸として高いサービスレベルを確保します。

### 巨大地震・豪雨などの災害に対する対応

大都市間を結ぶネットワークは、災害や事故などの時にも機能するよう、多重化が必要です。新名神は名神と一体となり、ネットワークの多重化を形成します。

### 鶺鴒ヨシ原におけるCSR活動

NEXCO 西日本では、新名神高速道路が通過する鶺鴒のヨシ原の保全活動にも取り組んでいます。その一環として、今年、3月～4月の中旬にかけて『カナムグラ』の摘み取り作業を行いました。『カナムグラ』は、ヨシに絡み、覆いかぶさるように生育し、ヨシが曲がったり、折れたりする原因となります。そこで、健全なヨシの生育を目的として、試験的に『カナムグラ』の新芽を摘み取りました。摘み取った新芽を集めて量ってみると120kgもありました。



(↑) カナムグラ  
(←) カナムグラの除去作業

鶺鴒ヨシ原の環境保全の取り組みは弊社HPでも紹介しています。  
[http://corp.w-nexco.co.jp/activity/const\\_bus/progress/individual/31/#udono-yoshihara](http://corp.w-nexco.co.jp/activity/const_bus/progress/individual/31/#udono-yoshihara)